

## 平成 30 年度事業報告書

公益社団法人第 7 期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

2019 年 6 月 22 日総会提出

公益社団法人日本地理学会が定款に定める事業の概要は以下の通りである。

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）
- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）
- ③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業（定款 4 条 3 号）
- ④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款 4 条 4 号）
- ⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款 4 条 5 号）
- ⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款 4 条 6 号）
- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款 4 条 7 号）

### I 事業の状況

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）

#### 1) 研究発表会等

集会名	開催年月日	参加者
(1) 秋季学術大会(和歌山大学)	2018 年 9 月 22 日～9 月 24 日	498 名
一般（口頭）発表（83）、ポスター発表（47）、シンポジウム(7 件・34)	9 月 22 日～9 月 23 日	
第 34 回地理教育公開講座	9 月 22 日	
研究グループ集会(13 件)	9 月 23 日	
懇親会(生協第 1 食堂)	9 月 22 日	184 名
巡検 1 件	9 月 24 日	
(2) 春季学術大会(専修大学)	2019 年 3 月 20 日～3 月 22 日	890 名
一般（口頭）発表（165）、ポスター発表（96）、シンポジウム(8 件・58)	3 月 20 日～3 月 21 日	
第 35 回地理教育公開講座	3 月 21 日	
研究グループ集会(18 件)	3 月 21 日	
懇親会(10 号館 4 階学生食堂)	3 月 20 日	253 名
巡検 1 件	3 月 22 日	

#### 2) 総会等

- |                 |                 |          |          |          |
|-----------------|-----------------|----------|----------|----------|
| (1) 定時総会（第 1 回） | 2018 年 6 月 23 日 | 出席者 21 名 | 委任状 76 名 | 合計 97 名  |
| （臨時）            | 2019 年 3 月 19 日 | 出席者 40 名 | 委任状 68 名 | 合計 108 名 |
| (2) 代議員会（第 1 回） | 2018 年 9 月 22 日 | 出席者 49 名 | 委任状 50 名 | 合計 99 名  |
| （第 2 回）         | 2019 年 3 月 19 日 | 出席者 40 名 | 委任状 68 名 | 合計 108 名 |
| (3) 理事会         | 5 回・常任理事会       | 13 回     |          |          |

- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）

#### 1) 学会誌の刊行

- (1) 「地理学評論（Geographical Review of Japan Series A）」を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻 号	発行部数
平成 30 年 5 月 1 日	91 3	3,500 部

平成30年	7月1日	91	4	3,500部
平成30年	9月1日	91	5	3,500部
平成30年	11月1日	91	6	3,500部
平成31年	1月1日	92	1	3,500部
平成31年	3月1日	92	2	3,500部

計6冊(91巻3号～92巻2号) 436ページ

論説11編、短報2編、書評26編、フォーラム1編、学会記事等を掲載した。

(2) オンライン学会誌「Geographical Review of Japan Series B」(J-STAGE 公開)を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号
平成30年 6月30日	91	1
平成30年 12月28日	91	2

計2冊(91巻第1号・91巻2号電子ジャーナル) 53ページ

91巻1号には、論説2編を掲載した。91巻2号には、論説2編を掲載した。

(3) オンライン学会誌「E-journal GEO」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号
平成30年 7月7日	13	1
平成30年 12月29日	13	2
平成31年 3月20日	14	1

計3冊(13巻1号～2号、14巻1号・電子ジャーナル) 612ページ

13巻1号には、地理紀行6編、特集「ミクロスケールデータの拡充が人文地理学に与える変革」前書き1編、解説記事4編、調査報告1編、特集「『地理学のアウトリーチ』によせて」前書き1編、解説記事9編、調査報告3編、シンポジウム報告6編、巡検報告2編、13巻2号には、調査報告6編、解説記事1編、地理教育総説記事2編、地理紀行1編を掲載した。14巻1号には、調査報告5編、地理教育総説記事2編、地理紀行1編、シンポジウム報告7編、巡検報告1編を掲載した。

2) その他の刊行物の刊行

「日本地理学会発表要旨集」を下記のとおり発行した。

発行年月日	号	発行部数
平成30年 9月10日	94	750部
平成31年 3月10日	95	1,200部

計2冊(94号～95号) 500ページ

③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業(定款4条3号)

- 1) 地理関連学会連合に加盟し、代表を送り、事務局を務めた。
- 2) 地理学連携機構に加盟し、代表委員を送った。
- 3) 日本地球惑星科学連合に加盟し、代表を学協会長会議および学協会連絡委員会に送るとともに、関連する委員会に必要に応じて委員を送った。
- 4) 人文・経済地理関連学会協議会に加盟し、代表委員を送った。
- 5) 自然史学会連合に加盟し、代表を送った。
- 6) 日本ジオパーク委員会活動に協力し、委員を送った。
- 7) 防災学術連携体に参加し、代表を送った。
- 8) 以下の32件について、他学会との交流を行った。
  - (1) 第6回中部ライフガードTEC2018—防災・減災・危機管理展(後援)  
2018年5月17日(木)～5月18日(金)にポートメッセなごやにおいて開催された。
  - (2) 2018年日本地球惑星科学連合大会  
2018年5月20日(日)～24日(木)に幕張メッセにおいて開催された。  
セッション「人間環境と災害リスク」、「環境リモートセンシング」、「Environmental Remote Sensing」、「Geographic Information Systems and Cartography」、「地理情報システムと地図・空間表現」(共催)
  - (3) 第5回「震災対策技術展」大阪(後援)  
2018年5月31日(木)～6月1日(金)にコングレコンベンションセンターにおいて開催された。

- (4) 第29回地図地理検定（後援）  
2018年6月17日（日）に開催された。
- (5) 空間情報シンポジウム2018（後援）  
2018年7月4日（水）東京コンファレンスセンター・品川 5F大ホール、12日（木）大阪 毎日新聞オーバルホール、19日（木）名古屋 JPタワー名古屋ホール&カンファレンスにおいて開催された。
- (6) 全国中学校地理教育研究会第59回全国研究大会（後援）  
2018年8月3日（金）～4日（土）に日本大学経済学部において開催された。
- (7) GIS day in 伊勢2018（後援）  
2018年8月17日（金）・18日（土）に皇學館大学において開催された。
- (8) 日本学術会議公開シンポジウム『国土のグランドデザイン2050』の意義と課題（後援）  
2018年8月27日（月）に日本学術会議講堂において開催された。
- (9) 第57回地図ならびに地理作品展（後援）  
2018年9月8日（土）、9日（日）、15日（土）～17日（月）、20日（木）～22日（土）に広島市こども文化科学館において開催された。
- (10) 「防災推進国民大会」開催  
2018年防災推進国民大会公開シンポジウムが、10月13日（土）、14日（日）東京ビックサイトにおいて開催された。
- (11) 日本学術会議公開シンポジウム グローバル時代のデータ利用と可視化（後援）  
2018年10月15日（月）に日本学術会議講堂において開催された。
- (12) 鳥取県「第20回児童生徒地域地図発表作品展」（後援）  
2018年10月17日（水）～12月15日（土）に鳥取市歴史博物館（やまびこ館）、倉吉未来中心、とりぎん文化会館において巡回展示が開催された。
- (13) 第13回中日韓地理学会議（後援）  
2018年10月19日（金）～22日（月）に中国重慶において開催された。
- (14) 2018年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」（後援）  
2018年10月20日（土）に首都大学東京において初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員に対し、表彰が行われた。
- (15) GIS Day in 四国2018（後援）  
2018年10月24日（水）に愛媛大学城北キャンパスにおいて開催された。
- (16) 旭川市「第28回私たちの身のまわりの環境地図作品展」（後援）  
2018年10月27日（土）・28日（日）に旭川市科学館サイバルにおいて開催された。
- (17) 岐阜県「第24回児童生徒地域地図作品展」（後援）  
2018年10月28日（日）～11月11日（日）に岐阜県図書館において開催された。
- (18) GPS/GNSS シンポジウム2018（協賛）  
2018年10月30日（火）～11月1日（木）に東京海洋大学越中島キャンパスにおいて開催された。
- (19) 「地図展2018 地図に映る明治の日本」（後援）開催  
2018年11月1日（木）～11月7日（水）に千代田区役所区民ホールにおいて開催された。
- (20) 第16回全国バスマップサミット in 熊谷（後援）  
2018年11月10日（金）～11日（土）に立正大学熊谷キャンパスにおいて開催された。
- (21) 第30回地図地理検定（後援）  
2018年11月11日（日）に開催された。
- (22) 創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本（後援）  
2018年11月21日（水）・22日（木）にグランメッセ熊本において開催された。
- (23) GIS Day in 北海道 2018—学芸員と地理教員のための ArcGIS 講習会（後援）  
2018年11月23日（金）に北海学園大学豊平キャンパスにおいて開催された。
- (24) 多摩市「第22回身のまわりの環境地図作品展」（後援）  
2018年11月30日（金）～12月2日（日）にパルテノン多摩において開催された。
- (25) 第60回風に関するシンポジウム（共催）  
2018年12月1日（土）に立正大学品川キャンパスにおいて開催された。
- (26) 第25回風工学シンポジウム（協賛）  
2018年12月3日（月）～5日（水）に東京工業大学大岡山キャンパスにおいて開催された。
- (27) GIS day in 中国2018（後援）  
2018年12月6日（木）に広島大学東広島キャンパスにおいて開催された。
- (28) GIS day in 東京2018（後援）

- 2018年12月8日(土)に首都大学東京南大沢キャンパスにおいて開催された。
- (29) 第22回全国児童生徒地区優秀作品展(後援)  
2019年1月5日(土)～2月17日(日)に地図と測量の科学館、国土交通省1階展示コーナー、科学技術館4階ギャラリーにおいて開催された。
- (30) 地理必修化に向けたGIS教材作成講座(後援)  
2019年1月11日(金)に北海学園大学豊平キャンパスにおいて開催された。
- (31) 第23回「震災対策技術展」横浜(後援)  
2019年2月7日(木)～8日(金)に横浜国際平和会議場において開催された。
- (32) 火山災害対策研究フォーラム—東京の火山災害に備える(後援)  
2019年2月9日(土)に首都大学東京南大沢キャンパスにおいて開催された。

④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業(定款4条4号)

- 1) 平成30年度日本地理学会賞受賞者を表彰した。  
優秀論文部門(2名): 福井幸太郎、池田真利子  
若手奨励部門(1名): 申 知燕  
論文発信部門(1名): 杉江あい  
優秀著作部門(1名): 加藤和暢  
著作発信部門(1名): 岩田修二  
地理教育部門(1名): 松本穂高  
学術貢献部門(1名): 三上岳彦  
社会貢献部門(1団体、1名): TBSテレビ「世界遺産」制作チーム、小泉武栄
- 2) 以下の3件について、出版助成を行った。  
立見淳哉著『産業集積と制度の地理学』ナカニシヤ出版  
中村 努著『医療システムと情報化—情報技術の受容過程に着目して』ナカニシヤ出版  
平井松午編著『近世城下絵図の景観分析・GIS分析』古今書院
- 3) 小林浩二研究助成として、若手研究者に対するヨーロッパ研究助成を行った。  
永井 遥:「英国 River Quaggy の河川再生事例にもとづく氾濫原再生の治水への影響評価モデリング」
- 4) 斎藤 功研究助成として、若手研究者に対する南北アメリカ研究助成を行った。  
佐々木智章:「ブエノスアイレス近郊の日系農家による花卉栽培の展開」
- 5) 吉野正敏研究助成として、若手研究者に対する気候・気象学に関する調査・研究助成を行った。  
鈴木パーカー明日香:「疾患別死亡率と総観規模気象変動に関する気候学的研究」  
西 暁史:「GPS ゾンデを用いた局地風「空っ風」の鉛直構造の解明」

⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業(定款4条5号)

- 1) GIS 学術士資格認定制度  
2018年度は3回の委員会を開催した。2019年2月28日現在のGIS学術士実績証明団体は29、GIS専門学術士実績証明団体は11である。GIS学術士19名、GIS専門学術士0名、GIS学術士(見込み)19名の認定を行った。
- 2) 地域調査士資格制度  
2018年度は4回の講習会及び4回の委員会を開催した。講習会の受講者は、地域調査士講習会174名、専門地域調査士講習会3名であった。また地域調査士27名、専門地域調査士6名の認定を行った。2019年3月末現在、学部科目については24大学・27学科(コース)、大学院科目については5大学院の開設科目が認定されている。さらに、2014年度から地域調査士認定に「申請前部分審査」制度を導入し、年度内の認定の適合審査で70名が認定された。地域調査士通信を発行した(2018年9月第8号、2019年3月第9号)。
- 3) 「G空間EXPO2018」(2018年11月17日(土))に参加し、「地理学で読み解く食の愉しみ—川上から川下まで」の企画を実施した。シンポジウムは60名の参加者があった。

- 4) 独立行政法人国際協力機構 (JICA) と国土交通省国土地理院との後援を受け、サマースクール(2018年9月4日(火))を実施した。7名の参加者があった。
- 5) 国際地理オリンピック大会 (ケベック) を支援した。43カ国・地域167名の選手が参加し、日本選手はメダルの獲得はできなかった。参加国・地域中第31位であった。
- 6) 一般市民を対象とする地理教育公開講座「高校新設科目「地理探究」と観光教育」(秋季学術大会; 参加者112名)、「高等学校地理教育の課題と展望」(春季学術大会; 参加者170名)を実施した。
- 7) 秋季学術大会において、一般市民を対象とする公開講座「統計データの利活用と地理学」(参加者約90名)、「西日本豪雨災害」(参加者100名)、GIS講習会「GISで見る熊野古道」(参加者16名)、GIS講習会「スマホ・タブレットで行うフィールドワーク」(参加者18名)を実施した。また春季学術大会において、「ジオエシックスとジオパーク」(参加者40名)、「地理総合」で何が変わるか」(参加者約300名)を実施した。
- 8) 秋季学術大会および春季学術大会において、高校生によるポスターセッションを実施した。秋季21件、春季26件。優れたポスター発表に対して賞を授与した。

⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業 (定款4条6号)

- 1) 日本地球惑星科学連合2018年大会  
後援セッションとして「人間環境と災害リスク」、「環境リモートセンシング」、「Environmental Remote Sensing」、「Geographic Information Systems and Cartography」、「地理情報システムと地図・空間表現」を関連学会と共催して提案した。
- 2) 第13回中日韓地理学会議 (後援)  
2018年10月19日(金)～22日(月)に中国重慶市において開催された。
- 3) 第4回アジア地理学会議 (The 4th Asian Conference on Geography)  
2018年12月6日～10日に中国広州市 (中山大学) において開催された。この中で、アジア地理学会 (Asian Geographical Association) の創設が確認され、Executive Committee Membersの一員として村山祐司会長が選出された。

⑦ その他目的を達成するために必要な事業 (定款4条7号)

- 1) 東日本大震災ほかの災害に対する調査研究および社会貢献事業
- 2) ジオパークに関する調査研究および社会貢献事業

II. 処務の概要

① 役員等に関する事項

平成30年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	松原 宏	平成30年6月23日		なし	東京大学教授	
常務理事	非常勤	箸本 健二	平成30年6月23日	総務専門委員長	なし	早稲田大学教授	
常務理事	非常勤	松井 圭介	平成30年6月23日	財務専門委員長	なし	筑波大学教授	
理事	非常勤	梶田 真	平成30年6月23日	総務専門副委員長	なし	東京大学准教授	
理事	非常勤	平井 誠	平成30年6月23日	財務専門副委員長	なし	神奈川大学教授	
理事	非常勤	松本 淳	平成30年6月23日	集会専門委員長	なし	首都大学東京教授	
理事	非常勤	久保 純子	平成30年6月23日	集会専門副委員長	なし	早稲田大学教授	
理事	非常勤	小口 高	平成30年6月23日	交流専門委員長	なし	東京大学教授	
理事	非常勤	山田 晴通	平成30年6月23日	企画専門委員長	なし	東京経済大学教授	
理事	非常勤	須貝 俊彦	平成30年6月23日	広報専門委員長	なし	東京大学教授	
理事	非常勤	森島 濟	平成30年6月23日	E-journal GEO 編集専門委員長	なし	日本大学教授	
理事	非常勤	大城 直樹	平成30年6月23日	地理学評論編集専門委員長	なし	明治大学教授	
理事	非常勤	鈴木 康弘	平成30年6月23日	Geographical Review of Japan Series B 編集専門委員長	なし	名古屋大学教授	
理事	非常勤	秋本 弘章	平成30年6月23日	地理教育専門委員長	なし	獨協大学教授	
理事	非常勤	鈴木 厚志	平成30年6月23日	資格専門委員長	なし	立正大学教授	

監事	非常勤	石川 義孝	平成30年6月23日		なし	帝京大学教授	
監事	非常勤	川口 太郎	平成30年6月23日		なし	明治大学教授	

② 職員に関する事項

平成30年度末現在

勤務形態	当期末 (平成31年3月末)	前期末比増減
常勤	1名	0名
非常勤	3名	2名

③ 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成30年6月1日	1. 会員の入退会について 2. 2017年度の事業報告について 3. 2017年度の収支決算報告について 4. 2018年度定時総会の開催について 5. 会長の選任について 6. 役員の選任について 7. 監査報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成30年6月23日	1. 理事長および常務理事の選定について	承認
平成30年9月29日	1. 会員の入退会について	承認
平成30年12月15日	1. 会員の入退会について	承認
平成31年3月3日	1. 会員の入退会について 2. 財務報告について 3. 平成31年度事業計画案について 4. 平成30年度補正予算・平成31年度収支予算案について 5. 名誉会員の推薦について 6. 臨時総会の開催について 7. 定時総会の開催について 8. 吉野正敏賞について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 総会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成30年6月23日	1. 2017年度事業報告の承認に関する件 2. 2017年度収支決算の承認に関する件 3. 会長の選任に関する件 4. 役員の選任に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認・決定 全会一致で承認・決定
平成31年3月19日	1. 名誉会員の推薦に関する件	全会一致で承認・決定

事業報告の附属明細書

該当なし